

# クローズアップ松伏!



お二人とも美術部に所属し、県内から6名が優秀賞に選出されました。

橋本さんの作品「天才なカエルだったら…」は、ただカエルを描くだけでなく、好物は蚊であり、蚊取り線香の下にいれば食べ放題になるのではなどといった発想から誕生していったものです。明るい性格で姉妹仲良し、小説も書いていますが、将来の夢はおいしいパン屋さんです。



森田さんの作品「じゃんけん大会」は、弟とのじゃんけん遊びの中で、いつもグーから始める弟に負けたことがないことから、岩をグー、カニのはさみをチョキに見立てて、いくら大勢でもパターンが同じでは勝てないことを表現しました。活発で元気な性格で、風景画も描きます。将来は声優になるのが夢です。

漫画 **橋本由衣**さん(松伏第二中2年)

もりた わかな **森田和佳奈**さん(松伏第二中3年)

第28回読売国際漫画大賞(優秀賞)



随筆 **中里 琢**くん(松伏高校2年)  
第21回全国高校文芸コンクール  
(随筆部門入選)

障害を持つ兄の慧さんは、一昨年の同コンクールで、「障害は個性である」と表現し、詩部門で入選しました。その兄と同じ年代の障害を持つ男性との出会いから、受賞作「少し大人になって」を書きつづりました。兄の思いを再認識し、兄の優しさや人の気持ちを理解できるようになり、自分自身が少し大人になったかなと感じたそうです。

高校では演劇部に所属し、将来はシナリオライターになるのが夢だそうです。



絵画 **若潮会、柚子の会**(絵画サークル)  
第70回大潮展(入選)



入選されたのは、柚子の会のメンバーでもあり若潮会会員の渡辺勝司さん、森田博さん、山崎博さん、若潮会から平井久子さん、森千秋さんら5名の方々です。

若潮会は、昭和30年当時、松伏中学校の美術教師であった故横川孝好先生が美術部OBたちの創作活動と親睦を願ってつくられた絵画サークルで、現在会員23名で「松伏百景」をテーマに懐かしい風景・建物・伝統を継承する仕事や人々を描いています。柚子の会は、平成元年の発足で、現在会員31名で活動し、松伏町文化協会、松伏町美術連合会に所属しています。ともに松伏町中央公民館で主に活動しています。



防犯ブザーが寄贈されました【3月22日】

社団法人埼玉県トラック協会より、各小学校新生に、光るトラック型防犯ブザー(約400個)が寄贈されました。



まつぶし緑の丘公園の一部が開園しました【3月24日】

記念式典やイベント(ささら獅子舞・よさこい彩桜による演奏・松伏第二中学校吹奏楽部による演奏・大川戸地区促進委員会よりとん汁の提供)が盛大に行われました。



第一保育所の卒園式が行われました【3月27日】

修了証書を授与された25名の卒園児たちは、将来の夢などを声高らかに宣言していました。



県道越谷野田線が開通しました【3月28日】

県道葛飾吉川松伏線から町道74号線の区間(延長約480m)が完成し、供用開始しました。

平成19年度松伏町消防団  
辞令交付式が行われました【4月15日】

松伏消防署にて行われ、7名が新入団し、4月1日現在の消防団員は115名となりました。



まつぶし郷土かるたの  
看板が設置されました【3月27日】

郷土かるたに採用された子供たちとその父母や、ふるさとYou遊21メンバーにより、松伏総合公園の調整池散策路に、絵札・読み札が描かれた手作りの看板47枚が設置されました。

松伏町民生委員・児童委員協議会広報部会 問合せ/福祉健康課☎991-1874

## 小鳩だより



## キャッチフレーズ 「広げよう地域に根ざした思いやり」



第1回ふれあい広場参加



むかしの遊び(金杉小学校)

60年前の子供の頃を思い出して一年生と一緒に遊びました

民生委員・児童委員の日 5月12日(土)  
活動強化週間 5月12日(土)～5月19日(土)

5月～6月の間に、地区民生委員が各世帯にPRカードを配布します。